

クラウドにおけるシンプルでコストパフォーマンスに優れたディザスタリカバリ

Dell EMC クラウド ディザスタリカバリのメリット

- **コストパフォーマンスに優れた DR**
 - 追加のインフラストラクチャは不要
 - 24 時間 365 日稼働のコンピューティングコストを最小限に抑え、DR イベントのリソースのみをスピン アップ
 - オンプレミスの Data Domain から AWS、Azure への直接保護
- **シンプルな導入と管理**
 - Dell EMC、VMware、AWS、Azure など、所有しているなじみのあるシステムを活用
 - 既存のデータ管理インフラストラクチャ：新たな構成は不要
 - 使い慣れた Dell EMC GUI からのシンプルな操作
- **簡素化され、フルオーケストレーションされた DR**
 - DR テストにより、フェールオーバーや特定のデータのリカバリを実行する前に VM をリカバリ可能
 - 災害 DR イベントにおける AWS、Azure へのワークロードのフェールオーバーのオーケストレーション
 - VMware Cloud へのリカバリ
 - 3 回のクリックでフェールオーバー、2 回のクリックでフェールバック

クラウドへの DR の導入

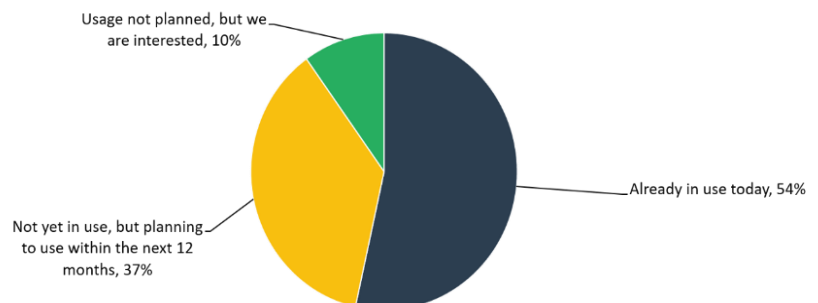
クラウド コンピューティングへの移行が進む中、多くの組織がクラウドのメリットを活用して DR（ディザスタリカバリ）計画を強化しようとしています。以前は、組織は DR サイト（サーバー、バックアップ、システム）に膨大な資金を費やしていました。ROI はそれほど改善されていないと感じることも多くありましたが、コスト削減のためのオプションは限られていました。事実、DR テストと復旧可能性は、しばしば遅れを生じる、手動の事前に計画されたアクティビティに基づく決まりきったチェックリストによるものでした。災害は事前の計画通りに発生するでしょうか。計画されたアクティビティに基づくディザスタリカバリの訓練に意味があるでしょうか。実際に、何らかの災害が発生した場合に、タイムリーにリカバリを実行する自信がある組織はほとんどありません。

Dell EMC は、ディザスタリカバリのオプションとしてクラウドを活用しよう考えているお客様の組織にとって、クラウドは、IT、デジタル、人材、セキュリティの変革のイニシアティブを着手する際の不可欠かつ基本的な導入の選択肢となりうると考えています。データやアプリケーションをオンプレミスに常駐させるか、パブリッククラウドに移行するかにかかわらず、Dell EMC は保護ポートフォリオ全体にわたってクラウドを保護しながら、新しいクラスのデータ保護クラウドソリューションおよびサービス（クラウドへのバックアップ、クラウド内でのバックアップ、クラウドへの長期保存、クラウドへの DR など）を生み出すことができます。

ESG によるクラウド DR の調査

ESG の最近の調査によると、現在 54%の組織が DRaaS を使用しており、37%の組織がパブリッククラウドサービスの導入を計画しています。これらの組織は、一般に、クラウドの規模、融通性、俊敏性、データの保存と管理のためのコストの低さを、ビジネスにとって魅力的な利点と見なしています。

Which of the following best describes your organization's strategy for using disaster recovery-as-a-service (DRaaS) to protect any of its servers and/or virtual machines (VMs)?
(Percent of respondents, N=300)



Dell EMC クラウド デザスタリカバリ

クラウド DR（クラウド デザスタリカバリ）を使用することで、エンタープライズはバックアップした仮想マシンをオン プレミスの Data Domain や IDPA および Avamar 環境からパブリック クラウド（AWS、Azure）にコピーし、災害シナリオでの DR テスト、クラウド ワークロードのフェールオーバーとフェールバックをオーケストレーションできます。お客様のオン プレミスからクラウドに既存のデータ保護を拡張しても、使い慣れたユーザー エクスペリエンスが維持されるため、必要な教育やトレーニングを最小限に抑えられます。クラウド DR には、日常的な運用やオーケストレーションされたリカバリの際に、クラウドのフットプリントを最小化できるというメリットもあります。

Dell EMC クラウド デザスタリカバリ



オーケストレーションされた DR * 効率的なアーキテクチャ * 運用がシンプル

VMware Cloud へのリカバリ

クラウド DR を利用することによって、お客様のオン プレミスのデータ保護を VMware Cloud に拡張できるようになりました。クラウド DR では、バックアップした VM をオン プレミスの Avamar および Data Domain 環境から AWS の S3 ストレージに直接コピーし、リカバリが必要ときには VMware クラウド環境をオン デマンドで活用できるため、クラウド リソースを効率的に利用できます。

VMC にリカバリすることにより、コンバージョン不要の簡単なリカバリ ワークフローを使用して、オン プレミスの VMware VM を VMC の VMware VM に迅速にリカバリできます。ユーザーは必要なコピーを選択するだけでよく、リクエストされたポイント イン タイムがリストアされるまでに必要な操作は、クラウド DR がすべて自動的にオーケストレーションします。さらに、クラウド DR は、同じ S3 コピーから AWS EC2 インスタンスへのリカバリとフェールオーバーをテストする機能を提供し、リカバリ フローを自動化して、AWS EC2 インスタンスに VMware の VM を変換します。また、事前構成されたブート順やリカバリ設定で、複数の VM のリカバリのための DR 計画を有効にできます。選択した VM の高速リカバリ イメージを使用することにより、EC2 インスタンスへのリカバリ RTO は、わずか数分に短縮できます。

サマリー

クラウド ベースの DR は、インフラストラクチャと管理オーバーヘッドの両方で、シンプルさ、迅速なリカバリ、低コストを実現します。クラウドを導入の選択肢として利用することで、従来の方法よりも高い価値を実現し、あらゆる規模の組織に、フル オーケストレーションされた DR ソリューションを提供できます。Dell EMC は、お客様のデータセンターを変革し、より高い運用効率、復元性、拡張性を実現できます。クラウド コンピューティングを今すぐ利用したい場合でも、将来の利用をお考えの場合でも、Dell EMC は、お客様が将来に備えて環境を変革し、データセンターの技術基盤を構築し、それと同時にクラウドのデータ保護を最新化するサポートを提供できます。

詳細情報：www.dell EMC.com/cloudprotection



Dell EMC クラウド ソ
リューションの [詳細情報](#)



Dell EMC エキスパートに
[問い合わせる](#)



他のリソースを [表示](#)



#DataProtection の会話に
参加する